



④⑤⑥ 6月16日、高野靖夫さん・笑子さん夫婦（前田・八和木）の畑やハウスで、野菜の収穫を体験しました。昼食には採れたて野菜のサラダをつくり、ウズラの卵の目玉焼きをのせた焼きそばなども味わいました。



60人が、スタッフとして合宿生活をサポートしました。

また、村民の皆さんの協力を得ながら、合宿通学の期間を通じて、農業研修も行いました。7月1日から運用を開始した農業研修館で、子ども達が一足早く、初めての研修を行った形です。

8日間にわたり、普段とまるで違う集団での生活をやり切った子ども達。閉講式では、初めての体験やスタッフへの感謝を発表し、達成感をにじませました。



⑦『農業研修館きらり』にて、17日に森永正男さん（前田・八和木）から「お米の話」、19日に佐藤峯夫さん（宮内）から「飯館牛の話」を聞きました。⑧子ども達が調理し、校長先生、副校長先生、高橋教育長職務代理者をお招きした18日の夕食。「協力してつくる姿に感心しました」「果物いっぱいデザートがおいしかった」などたくさん褒めていただきました。

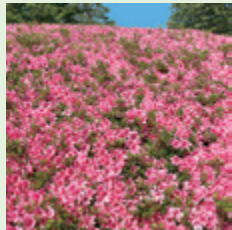


①②③ 6月20日の夕食は、いいたての暮らしをつなぐステーション【3ど】にて、高橋トク子さん（深谷）と村民食堂が用意した郷土料理を味わいました。杉岡村長も一緒に。建物の由来や【3ど】の仕事についても話を聞きました。

6月15日から22日までの8日間、『令和6年度わくわくどきどき合宿通学（希望の里の農業研修体験）』を実施しました。参加者は、いいたて希望の里学園の4～6年生15人です。合宿通学は、集団生活を通して社会性や自立性、協調性を養うこと、友達と楽しい思い出をつくることなどを目的に、飯館村教育委員会が主催しました。

いきいきわくわく合宿通学（希望の里の農業研修体験！） いいたて希望の里学園の4～6年生が挑戦しました

参加した15人の児童は、新規就農者技術習得管理施設『農業研修館きらり』に宿泊し、各班で分担して、食事の準備や片付け、掃除・洗濯などに取り組みました。家事をしながら、平日はスクールバスで登校です。子ども達は、家庭を離れて生活をする中で、自然に家族の温かさやありがたさを感じていたようでした。役場職員や福島大学の学生ら延べ



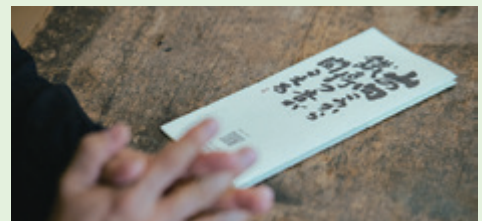
初夏の青空を見上げる満開のツツジ。役場の前庭にて。

目次 CONTENTS

- 02 話題「いきいきわくわく合宿通学」
- 04 特集「ゼロカーボンビレッジいいたて」
- 10 学びの広場「滝下浄水場を見学」ほか
- 12 報告「6月議会定例会」
- 14 空から百景「里山の夏景色」
- 16 いいたて便り
- 18 話題のパレット
- 20 お知らせ「百歳賀寿」ほか
- 21 いいたてなりわいREPORT
- 22 村からお知らせ
- 24 いいたてイノサル通信
- 25 歴史の散歩道／ふれ愛館だより
- 26 村民広報委員コラム ほか
- 27 愛楽故郷味／ひとのうごき
- 28 ほっとNEWS／水害に備えよう

📷 今月の表紙

旧草野幼稚園に工場を構える「刃物の館やすらぎ工房」の二瓶貴大さん。7月から11月にかけて『山の向こうから鐵（てつ）を打つ音が聞こえる』と題したイベントを開催します（P21の記事参照）。詳しくは同封のパフレットをご覧ください。関連動画は右上のQRコードから。



村はイベントや取り組み取材し広報紙やホームページに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613 までお知らせください。